



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月8日

上場会社名 リンテック株式会社 上場取引所 東
コード番号 7966 URL <https://www.lintec.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 服部 真
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 柴野 洋一 (TEL) 03-5248-7713
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	76,045	16.9	6,435	373.7	7,590	285.6	5,890	435.5
2024年3月期第1四半期	65,036	△6.4	1,358	△74.8	1,968	△71.6	1,100	△78.7

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 11,136百万円(441.6%) 2024年3月期第1四半期 2,056百万円(△80.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	86.10	86.06
2024年3月期第1四半期	16.09	16.08

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	341,323	241,155	70.4
2024年3月期	333,642	232,984	69.6

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 240,369百万円 2024年3月期 232,224百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	44.00	—	44.00	88.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	44.00	—	44.00	88.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	290,000	5.0	18,000	69.4	18,000	56.0	13,000	147.9	190.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期1Q	76,688,740株	2024年3月期	76,688,740株
2025年3月期1Q	8,268,785株	2024年3月期	8,285,231株
2025年3月期1Q	68,412,045株	2024年3月期1Q	68,377,396株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。
- ・決算補足説明資料は、本日、当社ホームページ (<https://www.lintec.co.jp>) に掲載する予定です。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローに関する説明	4
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、半導体・電子部品関連製品が好調な需要に支えられ売上高が大幅に回復したことに加え、シール・ラベル用粘着製品や加工材関連製品の販売数量が増加したことなどもあり総じて好調に推移しました。

以上の結果、売上高は76,045百万円（前年同期比16.9%増）、営業利益は6,435百万円（同373.7%増）、経常利益は7,590百万円（同285.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5,890百万円（同435.5%増）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

(印刷材・産業工材関連)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比	
			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	40,948	45,286	4,337	10.6
印刷・情報材事業部門	32,539	36,202	3,663	11.3
産業工材事業部門	8,409	9,083	673	8.0
営業利益又は営業損失(△)	△202	1,938	2,140	—

当セグメントの売上高は販売数量の増加や円安効果により45,286百万円（前年同期比10.6%増）となりました。利益面については米国で販売数量が大幅に増加したことなどもあり営業利益は1,938百万円（同－%）となりました。

当セグメントの事業部門別の売り上げの概況は次のとおりです。

<印刷・情報材事業部門>

シール・ラベル用粘着製品は、国内では物流・通販向けが堅調に推移したものの、物価高騰の影響により食品関連を中心に需要が減少したほか、アイキャッチラベルや飲料キャンペーン用など総じて低調に推移しました。海外では米国で買収効果により販売数量が大幅に回復したほか、中国、アセアン地域においても堅調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は36,202百万円（前年同期比11.3%増）となりました。

<産業工材事業部門>

国内では通販向け装置が堅調であったものの、自動車用粘着製品が自動車生産台数減少の影響を受け低調に推移しました。海外において米国では建物用ウインドフィルムが増加し、また、インドで自動車用粘着製品が増加しました。この結果、当事業部門の売上高は9,083百万円（前年同期比8.0%増）となりました。

(電子・光学関連)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比	
			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	15,939	21,830	5,891	37.0
アドバンストマテリアルズ事業部門	12,832	19,120	6,288	49.0
オプティカル材事業部門	3,107	2,709	△397	△12.8
営業利益	1,970	4,148	2,178	110.6

当セグメントの売上高は光学ディスプレイ関連粘着製品は低調に推移しましたが、半導体・電子部品関連製品の売上高が大幅に回復したことにより21,830百万円（前年同期比37.0%増）となりました。利益面については半導体・電子部品関連製品の販売数量が増加したことにより営業利益は4,148百万円（同110.6%増）となりました。

当セグメントの事業部門別の売り上げの概況は次のとおりです。

<アドバンストマテリアルズ事業部門>

半導体関連粘着テープはスマートフォン用などの需要増加により好調に推移しました。また、半導体関連装置についてもHBM製造用で大幅に増加しました。積層セラミックコンデンサ関連テープはスマートフォンや自動車、データセンター向けなどの需要増加により大きく伸ばしました。この結果、当事業部門の売上高は19,120百万円（前年同期比49.0%増）となりました。

<オプティカル材事業部門>

車載用タッチパネル関連粘着製品は伸ばしたものの、光学ディスプレイ関連粘着製品は大型テレビ用などの需要減少の影響を受け低調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は2,709百万円（前年同期比12.8%減）となりました。

(洋紙・加工材関連)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	百万円 8,148	百万円 8,928	百万円 780	% 9.6
洋紙事業部門	4,086	3,782	△303	△7.4
加工材事業部門	4,061	5,146	1,084	26.7
営業利益又は営業損失(△)	△426	339	765	—

当セグメントの売上高は洋紙事業部門でカラー封筒用紙の需要が減少しましたが、加工材事業部門において販売数量が大幅に増加したことにより8,928百万円（前年同期比9.6%増）となりました。利益面については加工材事業部門の販売数量増加などにより営業利益は339百万円（同一%）となりました。

当セグメントの事業部門別の売り上げの概況は次のとおりです。

<洋紙事業部門>

耐油耐水紙や工業用特殊紙は前年同期並みであったものの、主力のカラー封筒用紙が需要減少により低調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は3,782百万円（前年同期比7.4%減）となりました。

<加工材事業部門>

電子材料用剥離紙や光学関連製品用剥離フィルムがスマートフォン用などの需要増加により好調に推移したほか、合成皮革用工程紙や炭素繊維複合材料用工程紙も大幅に増加しました。この結果、当事業部門の売上高は5,146百万円（前年同期比26.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は341,323百万円となり、前連結会計年度末に比べて7,681百万円の増加となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

- ・「受取手形、売掛金及び契約資産」の増加 2,496百万円
- ・「棚卸資産」の増加 3,708百万円
- ・「有形固定資産」の増加 2,693百万円

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は100,168百万円となり、前連結会計年度末に比べて489百万円の減少となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

- ・「支払手形及び買掛金」の増加 2,763百万円
- ・「短期借入金」の減少 △1,100百万円
- ・「賞与引当金」の減少 △1,226百万円

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は241,155百万円となり、前連結会計年度末に比べて8,170百万円の増加となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

- ・「利益剰余金」の増加 2,880百万円
- ・「為替換算調整勘定」の増加 5,209百万円

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は51,899百万円となり、前連結会計年度末に比べて496百万円の減少となりました。当第1四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、前第1四半期連結累計期間に比較して3,121百万円増加の8,573百万円となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

- ・「税金等調整前四半期純利益」の増加 5,681百万円
- ・「売上債権の増減額」の減少 △1,505百万円
- ・「棚卸資産の増減額」の減少 △3,487百万円
- ・「仕入債務の増減額」の増加 3,590百万円
- ・「法人税等の支払額又は還付額」の減少 △974百万円

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、前第1四半期連結累計期間に比較して245百万円増加の△5,203百万円となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

- ・「定期預金の預入による支出」の増加 645百万円
- ・「定期預金の払戻による収入」の減少 △1,283百万円
- ・「有形固定資産の取得による支出」の増加 672百万円

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、前第1四半期連結累計期間に比較して12,919百万円減少の△5,160百万円となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

- ・「短期借入金の純増減額」の減少 △6,100百万円
- ・「長期借入れによる収入」の減少 △6,795百万円

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2024年5月8日に公表した業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	55,490	55,508
受取手形、売掛金及び契約資産	64,764	67,261
棚卸資産	59,548	63,257
その他	8,354	7,869
貸倒引当金	△181	△188
流動資産合計	187,977	193,707
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	48,178	49,051
機械装置及び運搬具（純額）	39,995	40,216
土地	13,238	13,344
建設仮勘定	5,008	6,149
その他（純額）	7,704	8,056
有形固定資産合計	114,125	116,818
無形固定資産		
のれん	15,064	14,882
その他	3,234	3,251
無形固定資産合計	18,299	18,133
投資その他の資産		
その他	13,328	12,752
貸倒引当金	△89	△89
投資その他の資産合計	13,239	12,663
固定資産合計	145,664	147,615
資産合計	333,642	341,323

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	45,705	48,468
短期借入金	1,400	300
1年内返済予定の長期借入金	1,974	2,118
未払法人税等	1,975	1,779
賞与引当金	2,395	1,169
役員賞与引当金	52	14
関係会社整理損失引当金	1,147	1,170
製品保証引当金	254	254
その他	21,012	20,459
流動負債合計	75,918	75,734
固定負債		
長期借入金	5,888	5,205
環境対策引当金	111	111
退職給付に係る負債	13,667	13,855
その他	5,072	5,261
固定負債合計	24,739	24,433
負債合計	100,657	100,168
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,355	23,355
資本剰余金	26,700	26,711
利益剰余金	170,796	173,676
自己株式	△17,568	△17,533
株主資本合計	203,283	206,210
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	607	644
為替換算調整勘定	25,694	30,904
退職給付に係る調整累計額	2,639	2,610
その他の包括利益累計額合計	28,941	34,159
新株予約権	56	54
非支配株主持分	703	730
純資産合計	232,984	241,155
負債純資産合計	333,642	341,323

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
売上高	65,036	76,045
売上原価	51,491	55,970
売上総利益	13,544	20,074
販売費及び一般管理費	12,186	13,638
営業利益	1,358	6,435
営業外収益		
受取利息	82	150
受取配当金	156	268
固定資産売却益	6	6
為替差益	511	806
受取保険金	16	0
その他	85	73
営業外収益合計	858	1,306
営業外費用		
支払利息	74	105
固定資産売却損	0	-
固定資産除却損	112	21
支払補償費	1	4
その他	59	20
営業外費用合計	248	151
経常利益	1,968	7,590
特別利益		
固定資産売却益	-	59
特別利益合計	-	59
税金等調整前四半期純利益	1,968	7,649
法人税、住民税及び事業税	351	1,445
法人税等調整額	511	308
法人税等合計	862	1,753
四半期純利益	1,105	5,896
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	5
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,100	5,890

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	1,105	5,896
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	95	37
為替換算調整勘定	840	5,231
退職給付に係る調整額	14	△29
その他の包括利益合計	950	5,240
四半期包括利益	2,056	11,136
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,048	11,108
非支配株主に係る四半期包括利益	7	27

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,968	7,649
減価償却費	2,778	3,101
のれん償却額	930	1,123
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	230	178
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2	△4
受取利息及び受取配当金	△238	△418
支払利息	74	105
固定資産売却損益 (△は益)	△5	△65
固定資産除却損	39	8
売上債権の増減額 (△は増加)	91	△1,413
棚卸資産の増減額 (△は増加)	1,143	△2,343
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,550	2,040
投資有価証券売却損益 (△は益)	△0	△1
その他	431	4
小計	5,895	9,964
利息及び配当金の受取額	229	408
利息の支払額	△50	△202
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△622	△1,597
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,451	8,573
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,503	△858
定期預金の払戻による収入	1,728	445
有形固定資産の取得による支出	△5,641	△4,968
有形固定資産の売却による収入	28	135
無形固定資産の取得による支出	△103	△31
投資有価証券の売却による収入	21	52
その他	18	21
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,449	△5,203
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	5,000	△1,100
長期借入れによる収入	6,795	-
長期借入金の返済による支出	△838	△821
配当金の支払額	△2,989	△2,989
自己株式の取得による支出	△0	△0
その他	△207	△247
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,759	△5,160
現金及び現金同等物に係る換算差額	411	1,293
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	8,172	△496
現金及び現金同等物の期首残高	33,857	52,396
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	180	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	42,210	51,899

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷材・産 業工材関連	電子・光学 関連	洋紙・加工 材関連	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	40,948	15,939	8,148	65,036	—	65,036
セグメント間の 内部売上高又は振替高	21	3	3,602	3,626	△3,626	—
計	40,969	15,942	11,751	68,662	△3,626	65,036
セグメント利益又は損失(△)	△202	1,970	△426	1,341	17	1,358

- (注) 1 セグメント利益又は損失の調整額は、すべてセグメント間取引消去の金額であります。
 2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷材・産 業工材関連	電子・光学 関連	洋紙・加工 材関連	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	45,286	21,830	8,928	76,045	—	76,045
セグメント間の 内部売上高又は振替高	18	4	3,645	3,668	△3,668	—
計	45,304	21,834	12,574	79,713	△3,668	76,045
セグメント利益	1,938	4,148	339	6,426	9	6,435

- (注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間取引消去の金額であります。
 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。